| 区分1 | 基礎分野 科学的思考の基礎 | 授業科目名 | 倫理学 | 単位数 | 1単位 (20時間) |
|------|------------------|-------|-------|---------------|---------------|
| 開講時期 | 1年 前期 | 担当教員 | 今村 文章 | 担当教員の 実務経験 | 有 無 |

◆実務経験の内容

三菱病院に5年間、諫早総合病院に34年間、合計39年臨床検査技師として勤務。その間、長崎県技師会会長・日臨技副会長として種々の倫理的問題にも対応してきた。また、本校職員としても10数年、倫理学を担当してきた。

◆授業の目的・目標

コンプライアンスを含めた医療における倫理観を醸成する。

◆授業の概要・授業方針

スライドによる解説を中心に、身近な事例を紹介しながら、学生の発言を誘い、意見を聴きながら進めたい。また多くに発言する 機会も設けるためにグループディスカッションも取り入れたい。

◆テキスト・参考資料等

◆成績評価の方法

生命倫理(教育出版)を中心に。資料としては医学書院のケースブック医療倫理を使用する。

出欠、グループ討議での発言などを参考にする が最終的には期末試験での評価とする。

| | 授業計画 | チェック欄 |
|------|-------------------------|-------|
| 第1回 | 人文科学・倫理とは、倫理(医療倫理)の歴史 | |
| 第2回 | 西洋・日本の医療倫理の歴史 | |
| 第3回 | 国内の医療倫理の歴史 | |
| 第4回 | 医療倫理に関する各種事象(ジュネーブ宣言など) | |
| 第5回 | 生命倫理(受精・妊娠・出産) | |
| 第6回 | 生命倫理(人の死) | |
| 第7回 | 各種ハラスメント(ドクターハラスメント) | |
| 第8回 | 医療現場における想定問題(1) | |
| 第9回 | 医療現場における想定問題(2) | |
| 第10回 | 予備 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |